

甲府市協働のまちづくり

第4期推進行動計画を策定しました

将来像

人を育み、人をつなぎ、
希望ある未来を創り続けるまち 甲府



▲懇話会の様子

第4期推進行動計画はこちらから▶



みんなで「あつまり」「つながり」
「活躍する」ためのホットな情報
をお届け！

発行：甲府市協働支援センター

本市は、これまでの協働の取組を踏まえつつ、時代の変化に合わせて更なる発展を図るため、『第4期協働のまちづくり推進行動計画』を策定しました。

本計画では、協働に関わる人材の育成と※主体間の連携促進を図るとともに、地域を支える多様な主体を育成し持続可能な地域活動を実現します。

将来像は、「人を育み、人をつなぎ、希望ある未来を創り続けるまち 甲府」とし、4つの施策の柱をもとに、5つの基本施策と13の具体的な取組を位置付け、さらなる協働のまちづくりの推進に向け様々な取組を実施していきます。

新たな取組としては、デジタル技術を活用することにより、地域活動の負担を軽減する「地域活動のデジタル化の推進」です。身近なデジタルツールを活用した連絡調整や情報共有をはじめ、様々な業務をデジタル化することにより多様な市民が参加できる体制を整備し、持続可能な地域コミュニティの形成を目指します。

※_主体：市民、市民活動団体、教育機関、事業者、市

『地域活動のデジタル化』でのお困りごととはご相談ください

協働支援センターでは地域活動のデジタル化を推進するため、パソコン講座やスマホ講座など、地域で活躍する人材を支援する取り組みを行っています。地域活動のデジタル化に向けてお困りごとがありましたら協働支援センターまでご相談ください。



協働のまちづくり研修会を開催しました



▲「協働のまちづくり研修会」の様子

令和8年2月に『令和7年度 協働のまちづくり研修会』を開催し、自治会関係者74名の皆様にご参加いただきました。

研修会は、「自治会活動のデジタル化」をテーマとし、外部講師を招き、自治会活動の現状や課題を整理するとともに、デジタル技術を活用した取組事例の紹介を行いました。

また、スマートフォンを使用し、LINEオープンチャットの作成やセキュリティ設定などの基本操作について、実践的な研修を行いました。

参加者からは、「思っていた以上に簡単だった」、「自治会運営に取り入れてみたい」、「若年層の参加促進につながりそう」といった声が多く寄せられ、デジタル化への関心の高さと有効性がうかがえました。

協働推進課では今後も、自治会の皆様のご意見やご要望を伺いながら、講座の開催などを通じて自治会活動のデジタル化を支援してまいります。

